

浜から学校給食へ

－豊かで健康な食育に貢献－

国産農林水産物等販売促進緊急対策支援事業を活用し、原料として安定供給可能な宮崎県内産養殖魚（カンパチ・マダイ・ブリ）やメヒカリ等を県内及び他県の学校給食へ無償提供をおこなった。

県内においては、宮崎産養殖カンパチを10,188kg、宮崎産養殖マダイを8,773kg、宮崎産養殖ブリを4,305kg、それぞれ学校給食の食材として2020年6月～2021年3月に提供をおこなった。

県外においては、宮崎産養殖カンパチを13,847kg、宮崎産養殖ブリを4,635kg、宮崎産メヒカリを2,709kgそれぞれ学校給食の食材として2020年12月～2021年3月に提供をおこなった。

県内・県外ともに生徒たちからの反応も良く、関東の学校からは、お礼のお手紙をいただいた。新型コロナウイルスの影響を受け県内養殖関係者の皆様は、非常に苦しい一年間であった。これからも生産者と学校給食の橋渡し役となり、豊かな食育活動に貢献できるよう進めて参ります。

今後は、令和2年度3次補正事業による国産農林水産物等販路多様化緊急対策事業の2次公募へ申請したところであり、前回と同様、生産者・加工メーカー・納入業者と円滑な実施に向けて調整する予定となっている。

